

入試問題演習公立〈社会〉の特長と使い方

● 特 長 ●

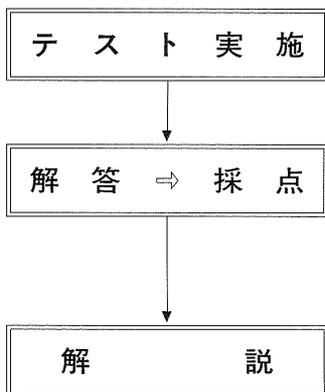
12回のテスト

- ◆全国の公立高校入試問題から、出題傾向・難易度のバランスなどを考えて選んだ問題です。
- ◆テスト形式で実施できるように、1回分ずつはぎとれます。
 - 前半の6回→単元別の出題です。(チェックテスト)と(基本演習)で各単元のまとめができたなら、裏面の問題演習で、学習内容を復習しましょう。
 - 後半の6回→総合テスト形式です。すべて、実際の入試問題で構成されていますから、実力を試すのに適しています。

解答・解説 [別冊]

- ◆設問ごとに詳しく解説しています。自分がまちがった問題は、解説をよく読んで、なぜ解けなかったのかを考えてみましょう。

● 使 い 方 ●



- ▶標準時間〔30分〕以内で問題を解く。
- ▶解答は、誤字や脱字に注意して、解答欄に正しく書く。
- ▶各回の得点欄に総点を記入する。
- ▶解けなかった問題→じっくり読んで、解答方法を自分のものに！
- ▶解けた問題→解説の方法と自分の方法は同じでしたか？ もう一度読んでおくと、知識の定着に役立ちます。

○ 目 次 ○

第1回 世界地理	1	第7回 総合	13
第2回 日本地理	3	第8回 総合	15
第3回 歴史Ⅰ（江戸時代まで）	5	第9回 総合	17
第4回 歴史Ⅱ（近代・現代）	7	第10回 総合	19
第5回 公民（政治）	9	第11回 総合	21
第6回 公民（経済）	11	第12回 総合	23

入演公立

第3回

歴史 I

(江戸時代まで)

得点

/100

[30分]

チェックテスト

◆ _____ にあてはまる語句を書きなさい。(2点×20)

<古代の日本>

- 稲作が広まり、石ほうちょうや高床倉庫たかゆかが使われるようになった時代を _____ 時代という。
- 5世紀ごろ、近畿地方を中心に成立した強力な国の政府を _____ という。
- 聖徳太子は _____ の制度を定め、氏や姓にかかわらず、才能のある人を取りたてることができるようにした。
- 中大兄皇子なかのおえのおうじが、蘇我氏そがを倒し、中臣鎌足なかとみのかまたりらとともに行った政治の改革を _____ という。
- 聖武天皇せいむのころ、仏教と関係が深く、唐の影響を強く受けた _____ 文化が栄えた。
- 9世紀の末に _____ を停止したころから、かな文字に代表される日本風の文化(国風文化)がおこった。
- 藤原氏の摂関政治せつかんは、11世紀前半の _____ と、その子の頼通よりみちのころが最もさかんであった。
- 白河天皇しらかわは、摂関家の勢力をおさえるため、位をゆずって上皇となってからも政治を行う _____ を始めた。
- _____ の乱で源氏をおさえた平清盛たいらのきよもりは、武士として初めて政権をにぎった。

<鎌倉・室町時代>

- 1185年に平氏を滅ぼした _____ は、国ごとに守護、荘園や公領じょうに地頭じとうをおいて勢力を広めた。
- 將軍と主従関係を結んだ武士を _____ とよぶ。
- 法然ほうねんは浄土宗じょうど、親鸞しんらんは _____ 宗を開いた。
- 鎌倉幕府が滅び、1334年、 _____ 天皇は、武士と公家を統一して、建武の新政とよばれる政治を始めた。
- 足利義満あしかがよしみつは明との貿易を開き、正式な貿易船わこうと倭寇とよばれる海賊とを区別するため、 _____ を利用した。
- 銀閣に代表される、足利義政あしかがよしまさのころの簡素で気品のある文化を _____ 文化という。

<安土桃山・江戸時代>

- 織田信長おだのぶながは、関所を廃止し、 _____ を行って、商工業の発展をはかった。
- 江戸幕府は、大名の統制のために _____ を定めた。
- 1639年に _____ の船の来航を禁じ、オランダの商館を長崎に移して、鎖国が完成した。
- 8代將軍の _____ は、享保きやうほうの改革を行い、目安箱めやすばこを設け、公事方御定書くじかたおきだめがきを定めた。
- 18世紀中ごろから、江戸で _____ 文化が栄えた。

基本演習

1 次の1~10がおきた時期を、年代順にできごとを並べた、あとの表中のA~Gから選びなさい。(1点×10)

- ザビエルがキリスト教を伝えた。()
- 正長の土一揆しやうちやうがおきた。()
- 藝田永年私財法こんでんえいねん しさいほうが出された。()
- 北条泰時ほうじやうやすときが御成敗式目ごせいばいしきもくをつくった。()
- 関東で平将門ひらのまさかどの乱がおきた。()
- 大阪で大塩平八郎おおしおへいばちろうの乱がおきた。()
- 「古事記」「日本書紀」がつくられた。()
- 参勤交代の制度が定められた。()
- 初めて徳政令とくせいれいが出された。()
- 大阪・京都を中心に、元禄げんろく文化が栄えた。()

A	B	C	D	E	F	G
聖徳太子が摂政 <small>せつせい</small> となる	都を京都に移す	平清盛が太政大臣 <small>たいじやうだいじん</small> となる	元 <small>げん</small> が日本に攻めてくる	応仁 <small>おうにん</small> の乱がおこる	豊臣秀吉 <small>とよとみひでよし</small> が全国を統一する	寛政 <small>かんせい</small> の改革が始まる
						ペリー <small>ペリー</small> が浦賀 <small>うらが</small> にくる

2 次の各問いに答えなさい。(2点×5)

- 紀元前3000年ごろ、オリエントのうち、チグリス川とユーフラテス川の流域に栄えた文明を何というか。()
- 紀元前3世紀に中国を統一して大帝國を築き、万里の長城を建設した秦の皇帝はだれか。()
- 紀元前2世紀、中央アジアを支配下においた中国の漢とローマ帝國との東西交易がさかんに行われていた。この東西交易で使用された道を何というか。()
- カトリック教会が免罪符しやくゆうじやう(贖宥状)を発行するのを批判し、聖書をよりどころにした信仰を主張して宗教改革を始めたドイツの人物はだれか。()
- フランスにおいて、國王が絶対的な権力をにぎる王政に対し不満をつのらせた貴族や平民が、1789年に平等や人民主権を目指して王政をたおすため立ち上がったできごとを何というか。()

① Aさんは、昔の人々がしるしたものに興味をもった。次の各問いに答えなさい。

1 古代のメソポタミアの人々が粘土板にしるした右のような形の文字を何というか答えよ。



2 右の写真は、^{へいじょうあつと}平城宮跡から出土した^{もっかん}木簡の一つを

写したものである。写真の右に示した文字は、この木簡に書かれている文字を現在使われている字体に書き改めたものである。この木簡は、何をしるしたものと考えられるか。次から選び、記号で答えよ。

- ア 暦 イ 給料 ウ 税 エ 戸籍

3 次の資料は、鎌倉時代のある人物が他の人を通じてよびかけたことばの一部を現代のことばに書き改めたものである。あとの各問いに答えよ。

^{よりとも}頼朝殿が幕府を開かれて以来、官位といい、領地といい、あなた方にお与えになられた御恩は山よりも高く、海よりも深いものでした。あなた方が、その御恩に報いたいという志はきっと浅くないはずです。(中略) 三代の將軍がつくり上げたものを守りなさい。しかし、京都方につこうと望む者は、今はっきりと申し出なさい。
(「吾妻鏡」より)

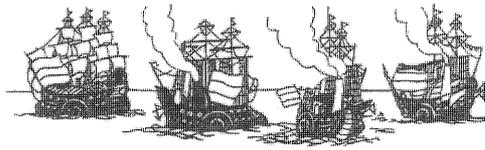


鴨直君麻呂調塩三斗

- (1) このよびかけをした鎌倉時代の女性はだれか答えよ。
(2) この資料の内容からわかることはどれか。次から2つ選び、記号で答えよ。

- ア 御家人の反発により幕府が滅亡に向かっているようすがわかる。
イ 元からの攻撃に備えて、幕府が御家人を団結させようとしているのがわかる。
ウ 鎌倉時代における封建社会のしくみの一端がわかる。
エ 瀬戸内海でおきた^{みじわらのすみとも}藤原純友の乱を鎮めようとしていることがわかる。
オ 後鳥羽上皇の勢力に対して幕府が結束を固めようとしていることがわかる。

4 江戸時代では、^{かわらばん}瓦版がニュース報道の役割を果たしていた。右の絵は、1853年6月(太陽暦7月)のあるできごとをしるした瓦版に載っている絵を一部かき改めたものである。



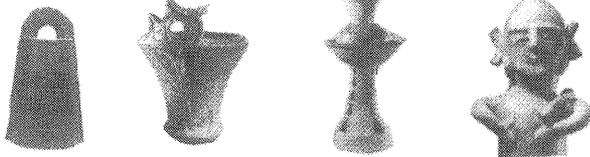
瓦版にはそのできごとで世の中が騒然となったことが絵とともに書かれている。あるできごととはどのようなことか。地名と人名を入れて、20字以内で答えよ。

(「太平鑑」より)

② 右の資料I・IIを見て、次の各問いに答えなさい。

1 資料Iが日本にもたらされたのと同じ時代のものを、次から選 資料I
び、記号で答えよ。

- ア イ ウ エ



2 資料IIの武器は、ヨーロッパのある国によって初 資料II
めて日本に伝えられた。この国について述べた文を、次から選び、記号で答えよ。



- ア この国は、コロンブスを援助して、西回りの航路を開こうとした。
イ この国で、ギリシャやローマの文芸を復興する動きがおこった。
ウ この国で、ルターがカトリック教会を批判して、宗教改革を始めた。
エ この国は、ゴアやマラッカを根拠地として、インド洋を制圧した。

解答欄

① (6点×5)

1	
2	
3	(1)
	(2)
4	

② (5点×2)

1	
2	

■解答■

○チェックテスト○

- 1 弥生 2 大和朝廷 3 冠位十二階 4 大化の改新
 5 天平 6 遣唐使 7 藤原道長 8 院政 9 平治
 10 源頼朝 11 御家人 12 浄土真 13 後醍醐 14 勘合
 15 東山 16 楽市・楽座 17 武家諸法度
 18 ポルトガル 19 徳川吉宗 20 化政

○基本演習○

- 1 1E 2D 3A 4C 5B 6G 7A
 8F 9D 10F
 2 1メソポタミア文明 2始皇帝 3シルクロード
 4ルター 5フランス革命

① (6点×5)

1	くさび形文字				
2	ウ				
3	(1)	北条政子			
	(2)	ウ	オ		
4	ペ	リ	ー	が	浦
	賀	に	来	航	し
	,	開	国	を	求
	め	た	こ	と	。

② (5点×2)

1	ア
2	エ

■解説■

- ① 1 メソポタミア文明は、紀元前 3000 年ごろからチグリス川とユーフラテス川の流域に栄え、くさび形文字が発明された。太陰暦が使われ、7日を一週間とし、六十進法もあった。同じころ、ナイル川の流域には、エジプト文明が栄え、象形文字が発明され、太陽暦が使われた。
- 2 「調」は、地方の特産物を納める税であった。この木簡からは、「塩」が特産物として都に送られたことがわかる。「租」は口分田からの収穫の3%を納める税、「庸」は労役のかわりに布を納める税。
- 3 (1)源頼朝の妻で、北条義時ほつじょうよときの姉である。
 (2)後鳥羽上皇が執権北条義時を討つ命令を下したが、北条氏を中心に関東の武士の結束は固く、上皇は敗れて隠岐に流された。これを承久の乱という。
- 4 アメリカ合衆国は、捕鯨船や中国へ向かう貿易船の寄港地として、日本の港を利用したかった。ペリーの率いる軍艦を見た日本の人々は、「黒船」とよんでおそれた。
- ② 1 ^{どうたく}ア銅鐸で弥生時代。イ縄文土器で縄文時代。ウのすえ器、エのはにわは古墳時代。
- 2 アスペイン、イタリア、ウドイツ、エポルトガル。鉄砲は、ポルトガル人によって種子島に伝えられ、戦国大名に注目されて、またたくまに各地に広がった。織田信長おだのぶながは、鉄砲を有効に使った戦法で、甲斐かいの武田氏を破ったながしの(長篠の戦い)。